



2026年8月期 第3四半期 決算説明資料



株式会社 I N G S
(証券コード：245A)

2026年7月

2026/8期 3Q累計業績

- 売上高：既存店はラーメン事業101.6%、レストラン事業103.4%の水準にて推移し、新規出店における上乗せ分も寄与し、6,926百万円(前年比+1,228百万円)で着地
- 営業利益：売上高総利益率は67.2%(前年比+0.4%)、営業利益率は6.9%(前年比+0.3%)となり、480百万円(前年比+104百万円)で着地

2026/8期 3Q Topics

- 直営店ではラーメン事業で計3店舗を新規出店。そのうち仙台に「らぁ麺 はやし田」、「横浜家系ラーメン みどり」を初出店。レストラン事業部で「CONA」を1店舗新規出店。

Section1. 2026/8期 第3 四半期 決算報告

2026/8期 第3四半期累計 業績サマリー(損益計算書)

3

- 売上高では、新規出店における上乘せ分も寄与したこと、売上総利益率では、メニュー変更、レシピの見直しや、売上高に占める直営店の割合が増えたこと等も背景に前年比+0.4%にて着地
- 営業利益では前年比+104百万円にて着地。前期の第2四半期では2店舗の休業があったが、その影響額(24百万円)を除いても増益にて着地
- 経常利益では、前期の上場関連費用及び株式交付費(17百万円)の影響がなくなった一方、保険金収入の減少(14百万円)が発生し、前年比+123百万円で着地

(百万円)	2025/8期 3Q	2026/8期 3Q	前年増減	前年比
売上高	5,697	6,926	+1,228	+21.6%
売上総利益	3,807	4,656	+849	+22.3%
営業利益	375	480	+104	+27.9%
経常利益	339	463	+123	+36.4%
当期純利益	223	307	+83	+37.5%
売上高総利益率	66.8%	67.2%	+0.4%	-
営業利益率	6.6%	6.9%	+0.3%	-

- 新規出店店舗の上乗せ、両事業における既存店の成長を踏まえ、2026/8期の前年比での売上高成長率は20%超の水準となった

売上高成長率

21.6%

新規出店数

直営店

11店舗

加盟店

12店舗

既存店売上高
(前年同期比)

ラーメン事業

101.6%

レストラン事業

103.4%

2026/8期 第3四半期累計 業績サマリー(セグメント損益)

5

(百万円)	25/8期 3Q	26/8期 3Q	前年増減
売上高(A)	5,697	6,926	+1,228
ラーメン事業	2,997	3,763	+765
レストラン事業	2,700	3,163	+463
営業利益	375	480	+104
ラーメン事業	294	359	+64
レストラン事業	80	121	+40
営業利益率	6.6%	6.9%	+0.3%
営業利益+のれん等償却費(B)	458	564	+106
ラーメン事業	296	362	+65
レストラン事業	162	202	+40
(B)÷(A)	8.0%	8.2%	+0.2%
ラーメン事業	9.8%	9.6%	△0.2%
レストラン事業	6.0%	6.4%	+0.4%

2026/8期 第3四半期 業績サマリー(貸借対照表)

6

- IPO時の増資資金を活用し、新規出店に係る設備投資(有形・投資その他の資産)が増加
- 無形固定資産はのれん等の償却があり、320百万円まで減少
- 総資産は5,110百万円、純資産は2,271百万円まで増加

(百万円)	25/8期	26/8期 3Q	増減
流動資産	1,964	2,255	+290
現金及び預金	1,579	1,755	+175
売掛金	164	211	+47
その他	220	289	+68
固定資産	2,598	2,853	+255
有形固定資産	1,513	1,748	+234
無形固定資産	370	320	△49
投資その他の資産	713	784	+70
総資産合計	4,563	5,110	+546

(百万円)	25/8期	26/8期 3Q	増減
流動負債	1,314	1,491	+177
買掛金	257	304	+46
1年内社債・長期借入金	480	500	+19
その他	576	686	+110
固定負債	1,288	1,347	+58
社債・長期借入金	1,055	1,102	+46
その他	232	244	+11
純資産	1,960	2,271	+310
負債純資産合計	4,563	5,110	+546

Section2. 2026/8期 第3 四半期 Topics

Topic①：新規出店（直営店）

8

- 直営店はラーメン事業で **3 店舗**、レストラン事業で **1 店舗** を新規出店
- 仙台に「らぁ麺 はやし田」、「横浜家系ラーメン みどり」を初出店。

2026.3.5

横浜家系ラーメン みどり
笹塚店
NEW OPEN



2026.4.3

らぁ麺 はやし田
仙台駅前店
NEW OPEN



2026.4.12

CONA
横浜西口店
NEW OPEN



2026.5.9

横浜家系ラーメン みどり
仙台広瀬通り店
NEW OPEN

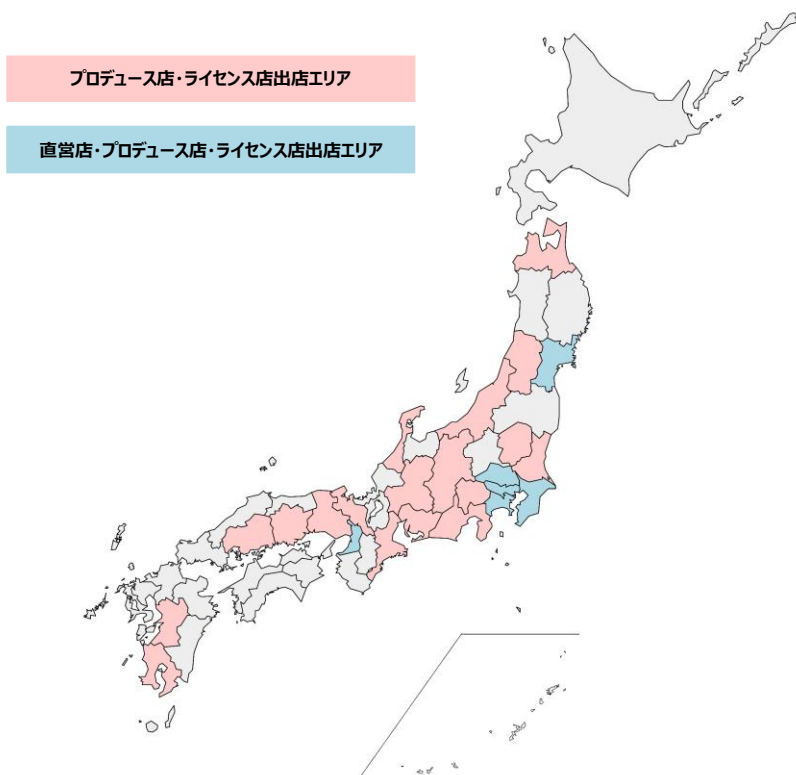


Topic②：新規出店(プロデュース・ライセンス店)

9

- レストラン事業における加盟店が、**新規で1店舗**がオープン
- 出店エリアにつき、**一都三県**、**地方それぞれで展開が広がっている状況**

直営店・プロデュース、ライセンス店 出店済エリア(2026年5月末時点)



(ご参考)エリア毎の出店戦略イメージ

	一都三県 (※1)	一都三県 (※1)	一都三県以外 (※2)	一都三県以外 (※2)
	都市型	郊外・ロード サイド型	都市型	郊外・ロード サイド型
ラーメン事業 直営店	✓	✓	—	—
レストラン事業 直営店	✓	—	—	—
ラーメン事業 プロデュース店	✓	✓	✓	✓
レストラン事業 ライセンス店	✓	—	✓	—

※1 直営店：一都三県の主に乗降客数10万人以上のエリア
プロデュース店、ライセンス店：一都三県の主に乗降客数3万人以上のエリア
での出店を想定

※2 直営店は一都三県中心の出店ではあるものの、一部、大阪府等の5大都市圏の出店も想定

※一都三県は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県を示しております。

参考資料①. 会社概要

事業内容-ラーメン事業（直営店部門）

11

- ラーメン事業 直営店部門は、「らぁ麺 はやし田」が主力ブランドであり29店舗を展開
- 2025年1月に1号店をNEW OPENした「横浜家系ラーメン みどり」は、計3店舗

ジャンル	醤油	油そば	塩	煮干し	家系
ブランド	 らぁ麺 はやし田 らぁ麺 時越 くら鍋 らぁ麺 ふい松 うる寅商店	 油日本 党	 金目鯛 らーめん 鳳仙花	 煮干中華そば 鈴蘭	 横浜家系ラーメン みどり
概要	✓ はやし田は、ラーメン事業の主軸ブランド ✓ 鴨、大山鶏の丸鶏を使用した醤油ベースのらぁ麺を提供 ✓ うる寅商店はどこか懐かしさのあるクラシックな中華そばを提供	✓ 油そば専門店 ✓ ベーシックな油そばから、釜玉油そば、たらこバター釜玉 油そば等を提供	✓ 金目鯛のアラを使用した鯛スープ ✓ のど越しを重視した全粒粉入りの香り豊かな細麺を使用	✓ 煮干スープと、豚骨、鶏ガラ等の数種類の動物系食材を併せたダブルスープをベースとしたラーメン	✓ 豚や鶏の骨を大量に使用し、肉感や骨感も残し、濃厚なスープを炊き出した家系ラーメン
商品写真					

※2026年5月末日時点

INGS

- ラーメン事業 プロデュース部門では、ラーメン店の開業に関する支援、当社のPB(プライベートブランド)商品を販売。屋号は当社のブランド名でなく、**オーナー様独自の屋号にて展開**
- 開業時に負担する加盟金や研修費をゼロとしていること、また、居抜きでの出店も可能であることから、オーナー様は**投資額を抑えた出店が可能**

プロデュース部門の特徴

項目	概要
屋号	オーナー様のオリジナルブランドとすることが可能
指定食材	メインの食材 (麺、タレ、スープのみ) (※)
加盟金	0円
研修費	0円
月額フィー	月額5万円

※その他食材や、サイドメニュー等は特段指定なし

プロデュース部門の店舗出店事例



●CONAの特徴

- ① 生地から手作りの窯焼きPIZZA
30種以上がALL500円
- ② サイドメニューも500円～
- ③ WINE BOTTLEが1本1,900円～

●焼売のジョーの特徴

- ① ありそうでなかった焼売酒場
- ② 焼売1個99円
- ③ 中華料理から居酒屋定番おつまみ、
SNS映えするメニューも提供

いずれのブランドも客単価2,500円前後となっており、リーズナブルな業態
⇒直営店のみならず、ライセンス店を通じ、地方含めた全国展開が可能なモデル



- 当社株式への投資の魅力を高め、より多くの株主様に中長期で当社株式を保有いただくこと、当社事業、運営店舗の認知や、理解の拡大を図ることを目的として株主優待をご用意
- 優待の内容としては、店舗で利用できる食事券に加え、店舗へのご来店が難しい株主様のことも勘案し、ECサイトでの利用も選択肢としてご用意

保有株数	優待内容
100株～299株	2,000円相当(1,000円相当×2枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間4,000円相当)
300株～499株	6,000円相当(1,000円相当×6枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間12,000円相当)
500株以上	10,000円相当(1,000円相当×10枚)の食事券(電子チケット)(※) (年2回、年間20,000円相当)

電子チケット 利用可能範囲

- ① ラーメン事業 直営店及びライセンス店・・・1枚につき、券売機及びメニュー表からお好きな一品が無料
- ② レストラン事業 直営店及びライセンス店(一部店舗除く)・・・上記金額を割引
- ③ ECサイト(らぁ麺の冷凍商品)・・・上記金額を割引
(それぞれにつき、ご利用代金が電子チケットの金額を下回った場合には、差額の返金はありません。)

対象となる株主様

継続して半年(6ヶ月)以上、当社株式を100株以上保有する株主様を対象

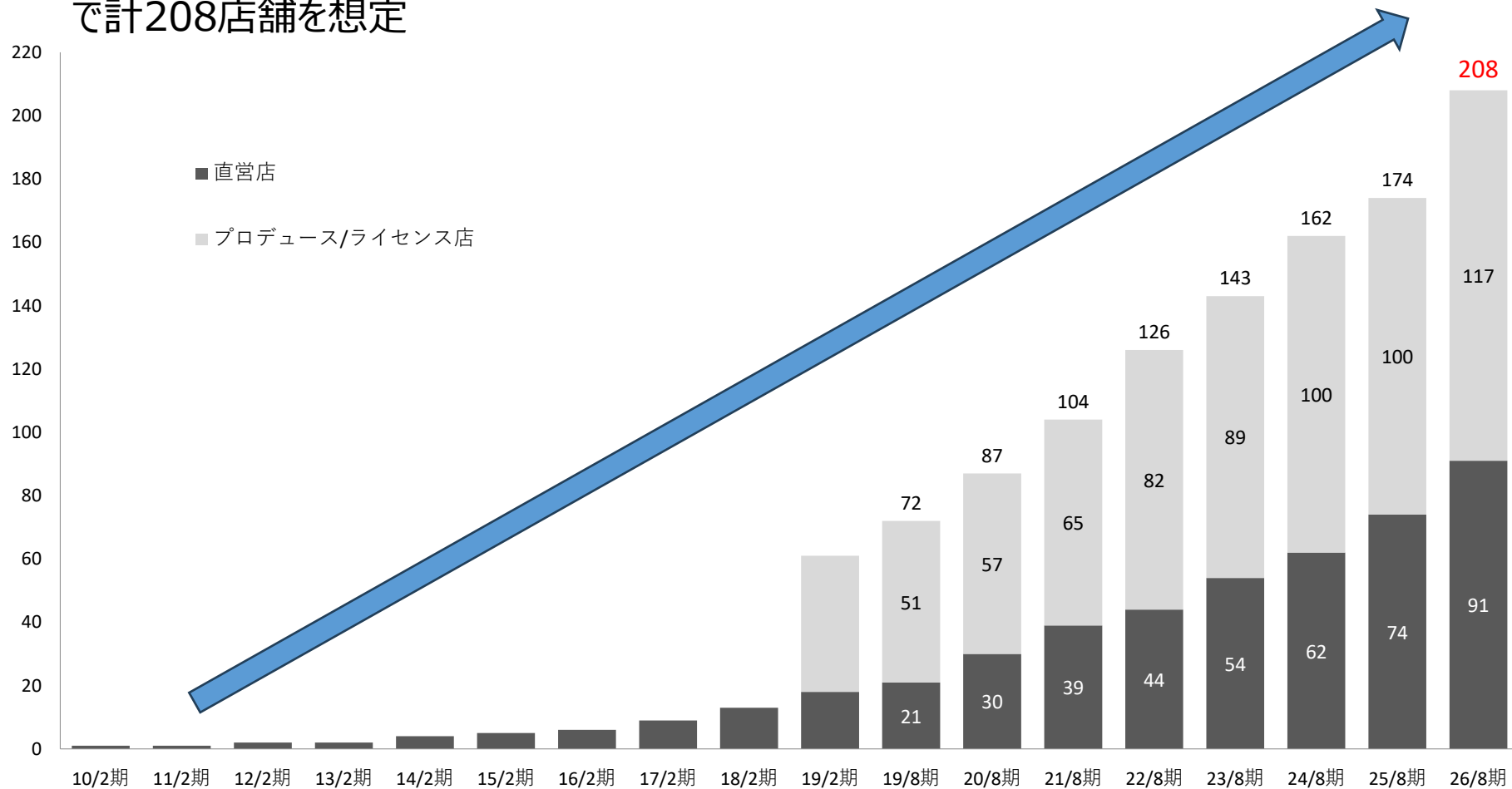
判定の時期

2月末及び8月末時点の当社株主名簿に、同一株主番号で連続2回記載され、当社株式を100株以上保有されている株主様を対象

参考資料②. 2026/8期 業績見通し(変更なし)

店舗数推移及び2026/8期 新規出店計画

- コロナ禍においても新規出店を継続、2025年8月末時点の合計店舗数は174店舗
- 2026/8期は直営店でラーメン事業11店舗、レストラン事業8店舗の計19店舗出店(純増では17店舗を想定)、プロデュース・ライセンス店では純増17店舗を計画し、2026年8月末で計208店舗を想定



計画

2026/8期 通期業績予想(損益計算書)

17

- 前述の新規出店数の想定を踏まえ、売上高の構成としては直営店の割合が引き続き前年対比増加する想定とし、全社で24%の成長率を想定
- 既存店の売上高水準については、2事業ともに前年比100%程度を想定
- 営業利益率については、人件費の増加は織り込みつつも固定費割合の減少も踏まえ、前年同程度を想定

(百万円)	2025/8期	2026/8期	前年増減	前年比
売上高	7,732	9,590	+1,858	+24.0%
ラーメン事業	4,083	5,214	+1,131	+27.7%
レストラン事業	3,649	4,377	+728	+19.9%
売上総利益	5,175	6,423	+1,247	+24.1%
営業利益	490	596	+105	+21.4%
経常利益	449	565	+115	+25.7%
当期純利益	272	339	+67	+24.8%
売上高総利益率	66.9%	67.0%	+0.0%	-
営業利益率	6.3%	6.2%	△0.1%	-

- 本資料に含まれる当社以外の企業等に関する情報及び第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、またこれを保証するものではありません
- 本資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません